

# 令和3年度定期作況報告

10月20日現在  
道総研酪農試験場

## I. 気象概況

9月下旬から10月中旬までの気象概況は次の通りである。

9月下旬から10月中旬までの気象概況は次の通りである。

9月下旬：最高気温は20.4℃で平年より1.4℃高く、最低気温が9.4℃で平年より1.0℃高かったため、平均気温は14.9℃で平年より1.0℃高かった。降水量は44.0mmで平年並であった。日照時間は56.7時間で平年より9.3時間多かった。

10月上旬：最高気温は18.5℃で平年より1.0℃高く、最低気温が8.0℃で平年より1.5℃高かったため、平均気温は13.2℃で平年より1.1℃高かった。降水量は44.0mmで平年より15.4mm少なかった。日照時間は53.3時間で平年並であった。

10月中旬：最高気温および最低気温は15.1℃、3.9℃で平年並であったため、平均気温は9.7℃で平年並であった。降水量は37.0mmで平年より10.3mm少なかった。日照時間は43.6時間で平年より14.8時間少なかった。

この1ヶ月間は9月下旬～10月上旬で気温がやや高く、10月上～中旬で降水量がやや少なく推移したことが特徴的で、総じて、気温は平年並、降水量はやや少なく、日照時間は平年並であった。

気象表

項目	9月下旬			10月上旬			10月中旬			平均または合計		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平均気温 (°C)	14.9	13.9	1.0	13.2	12.1	1.1	9.7	9.2	0.5	12.6	11.7	0.9
最高気温 (°C)	20.4	19.0	1.4	18.5	17.5	1.0	15.1	15.0	0.1	18.0	17.2	0.8
最低気温 (°C)	9.4	8.4	1.0	8.0	6.5	1.5	3.9	3.0	0.9	7.1	6.0	1.1
降水量 (mm)	44.0	38.3	5.7	44.0	59.4	△ 15.4	37.0	47.3	△ 10.3	125.0	145.0	△ 20.0
降水日数 (日)	3.0	3.5	△ 0.5	5.0	3.5	1.5	5.0	3.7	1.3	13.0	11.0	2.0
日照時間 (時間)	56.7	47.4	9.3	53.3	50.7	2.6	43.6	58.4	△ 14.8	153.6	156.5	△ 2.9

注1) 平年値は前10カ年平均値

2) 日照時間の平年値は、アメダス観測地より算出

3) △は負の値を示す

## Ⅱ. 当 場 作 況

### 1. とうもろこし

作況： やや不良

事 由

絹糸抽出期後の気象は低温傾向で推移したため登熟がやや停滞したが、播種期が8日早かったことから生育は進んでおり、収穫期は平年より9日早かった。一方で収穫時の熟度はやや遅れた。すす紋病罹病程度は平年よりも高かった。乾物収量は、茎葉・雌穂ともにやや低収であり、総重としてもやや低収であった。乾物率は、茎葉が低く、雌穂は平年並であったことから、総体としてはやや低かった。TDN 収量は平年比 93%であった。

これらのことから、今年の作況はやや不良と判断される。

品種名	収穫期(月日)			熟度		すす紋病罹病程度(1-9甚)			倒伏・折損程度(%)		
	本年	平年	比較	本年	平年	本年	平年	比較	本年	平年	比較
たちぴりか	9/29	10/8	△9	黄熟初～中	黄熟中期	5.0	2.1	2.9	0.4	3.3	△ 2.9

品種名	生草収量(kg/10a)								
	茎葉			雌穂			総重		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
たちぴりか	1726	1815	△ 89	1342	1435	△ 93	3068	3247	△ 179

品種名	乾物収量(kg/10a)									乾雌穂重割合(%)		
	茎葉			雌穂			総重			本年	平年	比較
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較			
たちぴりか	416	454	△ 38	675	722	△ 47	1090	1176	△ 86	62.0	61.4	0.6

品種名	乾物率(%)								
	茎葉			雌穂			総体		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
たちぴりか	24.1	25.1	△ 1.0	50.3	50.4	△ 0.1	35.5	36.2	△ 0.7

品種名	TDN収量(kg/10a)			乾物中TDN率(%)			
	本年	平年	比較	平年比	本年	平年	比較
たちぴりか	815	877	△ 62	93	74.8	74.7	0.1

注 1) 酪農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

2) 当場のとうもろこし作況調査は、平成 22 年度より供試品種を「たちぴりか」に変更している。

3) 平年値は前 7 カ年のうち最豊年の平成 26 年および最凶年の平成 28 年を除く 5 カ年の平均値である。

4) △は減を表す。

## 2. 牧草

### (2) 放牧型

オーチャードグラス単播

作況:5番草 不良

事由

5番草:平均気温は9月上中旬で低く、降水量は9月上旬で極めて少なかったため、生育は停滞した。5番草の草丈は平年よりも2年目草地で5cm、3年目草地で3cm低かった。乾物重量は平年よりも2年目草地で22kg、3年目草地で17kg少なかったことから総じて不良と判断される。

以上のことから、5番草の作況は不良と判断される。

草地	草種	5番草					
		刈取月日			草丈(cm)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較
「ハルジマン」2年目	OG単播	10.2	10.1	1	30	35	△5
「ハルジマン」3年目	OG単播	10.2	10.1	1	30	33	△3

草地	草種	5番草					
		生草収量(kg/10a)			乾物収量(kg/10a)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較 (平年比指数)
「ハルジマン」2年目	OG単播	529	702	△173	87	109	△22 (80)
「ハルジマン」3年目	OG単播	519	644	△125	90	107	△17 (84)

注1) 酪農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

注2) OG:オーチャードグラス

注3) 平年値:2年目草地については平成26年～令和2年のうち、最凶年(平成26年)と最豊年(令和2年)を除く5ヶ年平均値。3年目草地については平成27年～令和2年の6ヶ年の平均値である。

注4) △は減を示す。

メドウフェスク単播

作況:5番草 やや不良

事由

5番草:平均気温は9月上中旬で低く、降水量は9月上旬で極めて少なかったため、生育はやや停滞した。5番草の草丈は平年よりも2年目草地で3cm、3年目草地で4cm低かった。乾物重量は平年よりも2年目草地で3kg、3年目草地で19kg少なかったことから総じてやや不良と判断される。

以上のことから、5番草の作況はやや不良と判断される。

草地	草種	5番草					
		刈取月日			草丈(cm)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較
	「まきばさかえ」2年目 MF単播	10.2	10.1	1	34	37	△ 3
	「まきばさかえ」3年目 MF単播	10.2	10.1	1	28	32	△ 4

草地	草種	5番草					
		生草収量(kg/10a)			乾物収量(kg/10a)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較 (平年比指数)
	「まきばさかえ」2年目 MF単播	730	743	△ 13	133	136	△ 3 (98)
	「まきばさかえ」3年目 MF単播	602	707	△ 105	107	126	△ 19 (85)

注1) 酪農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

注2) MF:メドウフェスク

注3) 令和2年から放牧型としてメドウフェスクの作況も掲載する。

注4) 平年値:2年目草地については平成26年～令和2年のうち、最凶年(平成26年)と最豊年(令和2年)を除く5ヶ年平年値。3年目草地については平成27年～令和2年の6ヶ年の平均値である。

注5) △は減を示す。